

広報

さほく

3

No.89

2013 March 平成25年



特集

・12月議会定例会

第7回紀北町民駅伝大会

平成24年12月 議会定例会一般質問

奥村 仁 議員

本庁舎移転に伴う今後のまちづくりについて

答

町長 本庁舎移転後

フェイスと海山消防署を併設するよう提案しましたが、現在の状況をお聞きします。

問

平時の利便性と災害時における安全性の2つに分けて質問します。

平時の利便性としては、住民サービスのあり方だと考えます。1月から新庁舎での業務が始まりますが、住民サービス体制について、本庁舎、総合支所の職員体制などをお聞きします。また、総合支所となる海山区の住民にとっては、サービスが低下するようないことがあれば困ると思います。その対策についてお聞きします。

次に、災害時における安全性ですが、新庁舎の屋上には自家発電機が備えられています。電源復旧の手順などをマニュアル化しておかないと、復旧の際に火災などの発生が懸念されませんがいかがですか。また、以前にも、本庁舎移転と並行して、海山区の高台へバックアップ

も、これまでと同様の総合支所方式とし、海山総合支所の体制は、現在の紀伊長島総合支所の体制と同様と考えていて、本館1階には、町民の利用が多い、住民室、福祉環境室、水道室を、2階には、産業建設室、教育室、総務室を配置していきたいと考えています。なお、職員数についても、毎年度見直し、実態に即した柔軟な職員配置に努めたいと思っています。本庁舎移転に伴い、海山総合支所では、職員数は減少するものの、不便を感じさせることがないように努めていきたいと思っています。本庁でしかできない業務でも、極力海山総合支所の職員がお手伝いさせていただきながら対応していきたいと考えています。

災害時の安全性については、新庁舎の屋上に非常用発電機と燃料タンクを設置していて、停電や被災時においても、被災していない安全な階に通電し、電



▶旧本庁舎（現海山総合支所）議場での最後の議会

※議会定例会の様子は定例会実施月に、前回の定例会の一般質問の様をお知らせしますのでご了承ください。

12月議会定例会は、12月7日から19日までの13日間の会期で開催されました。

今回の定例会では、人事案件や補正予算などの町長提出議案9件を審議しました。

7日の開会日には、議案の提案説明及び内容説明のあと、議案に対する質疑や議案を各常任委員会に付託することとし、人事案件を可決しました。

14日、17日は、8人の議員が一般質問を行い、最終日の19日には、各常任委員長などから付託された議案の審査経過と結果の報告の後、質疑、討論が行われ、上程議案8件と継続審査となっていました決算認定5件を可決し閉会しました。

気を使用することが可能です。また、バックアップオフィスは、

大災害発生時、発生直後から数週間後まで、災害対策本部機能や被災者支援など、特に優先される災害対策活動に支障が生じないよう、設備、機能などを有する代替施設として整備を進めていく考えです。海山消防署の移転については、危機管理課職員と消防署職員による両区の消防署の移転なども含めた検討に入っています。もちろんバックアップオフィス併設の可能性も含めて検討しているところで

町内におけるスポーツ振興について

問

本町では交流人口200万人をめざし、さまざまな政策に取り組んでいるところだと思いますが、大きな大会の誘致や交流試合などを含めて、町内外の方々が力いっぱい、安全に利用できる施設づくりが必要であり、大人から子どもまで、気持ちよく、伸び伸び練習できることが町内外の交流につながるものと考えます。現

在、新たな施設として大白公園

に多目的グラウンドが完成しようとしています。町民が使いやすいグラウンドとなるように、県をはじめ、管理する側でルールづくりを進めていただくよう要望しましたが、そのことについてお聞きします。また、潮南中学校の防球ネットが低く、練習内容によつては、広い海山グラウンドまで移動していると聞いています。移動時間などを考えると練習時間が短くなってしまうので、中学校のグラウンドで、伸び伸びと練習させてあげられるような施策を、現在考えられているのかお聞きします。

答

町長

本町ではスポーツ合宿などのスポーツ交流を頑張つてやっていたという中で、施設の整備・充実に取り組んでいます。そういう中、大白公園の多目的グラウンドとサブグラウンドが、平成25年5月に供用開始予定と伺っています。建設前に、県や各団体などを交えて、ずいぶん、施設についての検討をしていて、現在も県と備品の設置

中本 衛 議員

子ども医療費助成制度について

問

昨年12月定例会において、子どもの医療費無料化についての質問をさせていただきました。内容は、県が平成24年9月から、子ども医療費助成制度の補助対象範囲を、就学前の乳幼児から小学校6年生の児童まで拡大することとなり、本町も県の助成制度に加え、中学校までの助成に取り組むことができないかとの質問に対し、町長は県に合せて助成を拡大し、制度の様子をみて、新たに考えていきたいとの答弁でした。その後1年が経過し、県の医療費助成制度で、小学校卒業まで拡大の取り組みがなされていますが、他の市町では、中学校卒業までや、18歳になった年の年度末まで実施されている所もあります。このような県内市町の助成制度の拡大の取り組みに遅れることなく、本町も中学校まで、入院、通院の医療費助

成制度に対象範囲を拡大すべきだと思いますが、今後どのように取り組もうとしているのかお伺いします。

答

町長

今年9月から町単独で先行していましたが小学校までの入院に加え、通院も県制度の拡充に合わせる形で拡充しました。少子高齢化が進行する中で、社会全体で子どもたちを育み、子育てを支援していくことにより、すべての子どもたちが健やかに育ち、安心して子育てができる社会を構築するという思いのもと、担当課とも検討を続けてきました。県や市町を取り巻く厳しい財政状況を受け、福祉医療制度を存続していくためには、そのあり方について、抑制も含めた検討をしていくことが求められています。今後の拡充に慎重な対応が必要だとの意見もあります。そのような状況の中、来年9月から中学校まで入院を先行して、町単独で助成対象とすべく、担当課に指示しています。更なる拡充については、今後の検討課題とさせていただきます。

期日前投票を行う際に必要な宣誓書の記入の簡素化について

問 平成15年12月の公職選挙法の一部改正により、期日前投票制度が創設されました。これにより、それまでの不在者投票制度が改められ、選挙期日前の投票手続きの簡素化が図られ、投票しやすくなったことで利用者も増えています。このたびの衆議院選挙で期日前投票に行かれた方々から、宣誓書の記入について、もっと簡略化できないかや、投票所での宣誓書の記入は緊張し、戸惑ってしまふとの声を多く伺いました。各自自治体では、投票率向上の取り組みとして、投票所入場券に、期日前投票宣誓書の記入欄を設け、それに投票者は事前に氏名や住所を記入し、投票所に持参すれば、期日前投票ができるようにしている所があるとのこととです。投票しやすい環境をつくるため、本町でも投票所入場券に宣誓書の記入欄を設けていただき、次の選挙から簡素化された期日前投票ができるように改

善すべきと考えます。また、パソコンで宣誓書をダウンロードできる町もありますが、それらのことについてお考えをお伺いします。

答 総務課長（選挙管理委員会書記長） 現在、県内においても、投票所入場券の裏面に宣誓書を印刷するなどして、事前に配布している市町もあります。しかし、現在、本町で使用している投票所入場券は、はがきの表面にあて名のほか、投票場所、投票日時などを記載し、裏面には、期日前投票ができ、期間、場所、日時、問い合わせ先などを記載しています。さらに、可能な限り大きな文字を使っていて、はがきの枠いっぱいを使って記載しています。このことから、はがきの裏面に宣誓書を印刷するには、相当の工夫が必要と考えますが、今後、実施している市町のアドバイスもいただき、費用対効果を考えながら、少しでも投票しやすいうように、また、受け付けなどがスムーズに行えるように、投票所入場券の裏面に宣誓書を印刷する方法や、イン

ターネットへの掲載なども含め、検討していきたいと考えています。

平野 隆久 議員

住所表記の簡素化について

問

住所表記の簡素化のための地域自治区の解消に関する一般質問を、今までに6回してきましたが、いまだ町長から明確な答弁がありません。町長は、常日頃から住民目線の町政と言っていますが、住民目線の町政とは、住民の立場に立つて施策を行い、住民の不便さを解消して、住みやすさ

も終わりました。ここでいったん区切りをつけ、今こそ遅れていた両区の一体化を促進する重要な時期だと判断しませんか。地域自治区の解消について、明確な答弁をいただきたいと思っています。

答

町長 地域自治区の設置については、本庁舎移転と同様に、合併協議の中で、相当なエネルギーを費やして決定されたものと認識しています。私もいろいろと地域の方々にお話を聞かせていただきました。やはり住所表記という観点からは、たいへん長いというお言葉をいただいています。表記を変えるには、地域自治区を解消しなくてはいけないという法的な部分もあります。そういう中で、合併から7年が経過し、懸案の本庁舎移転も合併協定書に基づき紀伊長島区に移転することに

聞かせていただきたいと思えます。地域自治区の解消については、たいへん重要な案件ですので、地域協議会の皆様の意見を十分踏まえたくえで判断していきたいと考えています。

中津畑 正量 議員

消防署の位置について

問

消防署の位置について、町長の考えをお聞き

します。紀北町の消防署は、海山・紀伊長島消防署と2つありますが、たいへん災害に弱い最悪の場所にあるということ、町民の方もよく知っていますし、町長もよく認識されていると思います。すでに本庁舎の位置や教育関係、学校の整備などが順次行われてきましたが、次に急がれるのが消防署の高台移転で、非常に大事な部分として早急な移転を考えていくべきだと思いますが、町長のお考えをお聞きます。

ターネットへの掲載なども含め、検討していきたいと考えています。

目も終わりました。ここでいったん区切りをつけ、今こそ遅れていた両区の一体化を促進する重要な時期だと判断しませんか。地域自治区の解消について、明確な答弁をいただきたいと思っています。

聞かせていただきたいと思えます。地域自治区の解消については、たいへん重要な案件ですので、地域協議会の皆様の意見を十分踏まえたくえで判断していきたいと考えています。

答

町長 日々訓練を重

ねた消防職員は、平時の消防救急活動をはじめ、さまざまな災害現場で対応が可能であり、住民の生命を守る重要な人材であり部署でもあります。現在の消防署は、紀伊長島消防署で海拔約3・4m、海山消防署で海拔約3・1mにあり、国、

県が想定した津波の浸水予想区域に位置し、私としても、少しでも高い場所へ消防署の移転を考えていきたいと考えています。しかし、これまでの出動割合の高い区域への現場到着時間が、今まで以上にかかってしまうという現実も出てきますので、今後、土地の選定に関しては、引き続き関係機関とよく検討していく必要があると考えています。

昨年は、県の助成が小学校まで

となったところで、県下29市町の中でも、急速にこの小学校までの助成が県に右へ倣えて増えています。

これからもっと少子化が進む中で、安心して子どもを育てられる環境にあるのかということでお伺いします。

子どもの医療費の無料化を、病院、入院ともに中学校まで拡大すべきであると思いますがお考えをお聞きます。

答

町長 県においても、

この子育て支援については、小学校まで入院無料となりました。小学校の入院無料を決めた時からの課題として、中学校の入院までは無料化したいという意志の中で進めさせていただきましたが、財政的状況も加味して、まずは小学校までの入院無料ということで取り組ませていただきました。

義務教育終了まで医療費の無料化を求める

問

子どもを育てやすいまちづくりというところで、

これまでも私どもは町に対して、医療費助成の拡大を求めてきたところです。

思いですが、子育ては、医療費という枠内に限らず、子育てという方向での支援は、いろいろな政策の中に入れていきたいと思っていますので、ご理解をお願いいたします。

特定健診無料を継続せよ

問

町長はまちづくりの1つ

に、町民の健康づくりを挙げ、今年度は特定健診の無料化を実現させました。これは、県下でも例のない画期的なことだと私は思っています。

健診による早期発見は、町民一人ひとりの人生にとって、たいへん重要なことであり、喜ばしいことです。

受診率の向上で、医療費の抑制だけでなく、早期の発見は町民の命を守るべき問題だと認識します。健診を受けて、早期発見ができたということは、町民の健診に対する大きな感謝と、これからの生活の支えになると思います。

この特定健診の無料化を今後とも続けていたいただきたいと思いますが、町長のお考えをお聞きます。

答

町長 国民健康保険特

定健診の受診無料化の継続というのですが、本町での一人当たりの医療費、受診率は県平均よりも下回っています。平成24年度を医療費適正化強化年と定めて、受診料1,000円を無料にするとともに、受診勧告通知の送付、日曜健診の実施、本庁及び総合支所への懸垂幕の設置など、今年度において取り組んでいるところではあります。

特定健診・受診率だけにとらわれることなく、被保険者の皆様に、自身の健康について関心を持っていただくことが大事ではないかと思っておりますので、我々としては、十分啓発をしていかなければと考えています。

これらの取り組みを、平成25年度においても引き続き行うことによつて、「健康寿命を5歳延長をめざす、生涯元気のまちプロジェクト」という重点項目にも置いてありますので、新年度においても、受診料無料化をお願いしたいと思っています。

松永 征也 議員

福祉の充実した町づくりを

問

人口の高齢化が急速に進

み、一人暮らし、高齢者だけの世帯など、弱者と呼ばれる方が年々増大している現状です。このような方々の多くは、寂しい思いで、地域において孤独に暮らしておられるのが実情であり、支え合いのある福祉の充実したまちづくりを強く望んでいます。次のことについてお聞きます。

①地域福祉の推進について、地域での支え合いの推進をどのようにお考えですか。

②高齢者の福祉対策について、地域支援事業の充実と、いこかバスの試行結果及び今後の拡大計画をどのようにお考えですか。

③障がい者の福祉対策について、来年4月から施行される障害者総合支援法への対応について、町長のご所見をお伺いします。

答

町長

①地域での支え合いということは、住み慣れた地域で、皆で支え合いながら、生きていかなければいけないと思っています。

②高齢者福祉に関しては、介護保険制度の中で、住宅施設サービスなどは、欠かすことのできない制度ですし、在宅で生活されている一人暮らしで、体の状態が思わしくない高齢者の方々には、介護保険サービスだけではなく、配食サービスや緊急通報装置の設置など、住み慣れた地域で安心して生活していただくための事業を行っているところです。

地域支援事業の充実についても、高齢者が介護状態に陥るとなく、健康に生活できるように支援していきます。

いこバスについては、今後においても、地域のニーズの把握に努め、それらの意見を反映していきたいと思っていますとともに、ほかにも何かできないものかということも含めて、いろいろな角度から考えていきます。

③障害者総合支援法の対応ですが、障害者自立支援法が改正さ

れ、平成25年4月から障害者総合支援法が施行されます。

身体、精神、知的障がい者の方々のほか、新たに難病の方々にも障害者福祉サービスが提供され、障害者程度区分の認定などは、来年にならないと厚生労働省から示されないなど、実施に向けての対応が不透明なところが多々ありますが、県や尾鷲保健福祉事務所のご協力や指導を得ながら、利用者が安心して暮らせる環境づくりに努力していきます。

国民健康保険事業の「きめ細かな運営」について

町民の医療の確保に重要な役割を果たしている

ところである、きめ細かな国保運営について、次のことについてお聞きします。

- ①被保険者資格証明書及び短期被保険者証の交付状況について
- ②高額療養費限度額適用認定制度の利用状況について
- ③特定健康診査及び特定保健指導の実施状況について
- ④国民健康保険事業の広域化

は、現在どのように進められているか、その見直しなどについて町長の所見をお伺いします。

答

町長

①資格証明書被保険者証については311世帯に交付しています。

保険料の徴収に関しては、納付相談を基本としていて、資格証明書については、どうしても相談に応じていただけない場合に交付しているところです。

今後とも、滞納者については、生活状況をお伺いしながら、無理のない納付を心掛け相談に応じていきたいと思っています。

②高額医療については、今年4月から、外来についても現物給付、入院については平成19年4月から、事前に限度額適用認定書を提示すれば、以前のように一時的に立て替えて支払っていただくこともなくなりましたので、被保険者の皆様にはたいへん便利になったものと思っています。

しかしながら、高額医療費は、その方の年齢や生活、所得状況などにより限度額が異なることから、高額医療の対象になった

際には、限度額適用認定証を医療機関の窓口で提示する必要がありますが、役場で交付させていたただいています。

③平成22年度特定健診受診率は、県下最下位、一人当たりの医療費においても、県下ワースト1となったことを強く受け止め、受診料1,000円を無料にし、日曜健診の実施など新たな取り組みを実施しています。

また、特定保健指導については、対象者数99名に対し、実施者数は30名となっていて、被保険者の皆様の健康を維持するうえで、たいへん重要なものと認識しています。

④国保の広域化については、国民健康保険の都道府県単位化は、必然なものと考えているところで、国民健康保険事業の安定運営のためには、広域化が不可欠と考えています。

また、訴訟費ですが、弁護士

奥村 武生 議員

浜千鳥リサイクルに係る損害賠償について

問

浜千鳥リサイクルに係る損害賠償についての裁判は、何で始まったのですか。

すでに、県の許可を得ているので、本人が建てようと思えば、建てられたと聞いていますが、水道水源保護条例に基づいて差し止めたところとらえていいのでしょうか。

また、訴訟費ですが、弁護士

答

町長

業者の方が、そのような処理施設を建てるということで、当時の紀伊長島町の条例の整合性などで始まった裁判です。

建てられたかどうかは、裁判での主張と整合性が失われる可能性がありますので、差し控えてさせていただきます。

いろいろな角度から論点となっていて、水道水源保護条例だけのものではありませんので、ご理解いただきたいと思えます。

裁判費用については、弁護士から、前訴より引き継がれた形で、現在もお願いしているところで、裁判費用が高いか安いかは、打ち合わせに相当な時間を費やしていて、金額的には妥当なものであると思っています。

また、再上告については、私の方ではありませんでしたが、議会においても説明をさせていただきます。

庁舎移転に伴う各課業務配置について

問 本庁舎移転に伴う人員配置は、本庁の職員が紀伊長島区へ行って、支所の職員が海山区で勤務するということがよろしいですか。

双方の産業を考え、また、今までの支所業務をみますと、とても人員が足りないと思えます。

ぜひ、一考をいただきたいと思えます。

答

町長 海山区・紀伊長島区ということではなく、紀北町の産業という観点でとらえ、支所も本庁も含めて、皆で議論し、進めていきますので、ご理解をいただきたいと思えます。

問

生涯スポーツの振興に土を入れての排水対策や、ナイター設備を増やすことが、グラウンド全部を有効利用するために必要であると思えます。

また、赤羽公園のグラウンドについても、300mトラックなどの整備の充実をお願いしたい。これらの整備により、スポーツ施設の充実が図られ、スポーツ合宿で民宿などを利用するなど、活発化するのではないかと私は考えますが、町長のお考えをお聞かせください。

答

町長 今でも、両グラウンドの整備や、赤羽公園へのトイレの設置などに取り組んでいます。海山グラウ

ンドについては、暗渠排水などで根本的な解消を考えていききたいと思っています。

ナイター設備やネットのかさ上げについても、利用者によく協議し、進めていききたいと思っています。

赤羽公園グラウンドについても、私どもが考えているスポーツ交流での合宿などで、紀北町へお越しただけのよう検討していきたいと思っています。

300mトラックですが、アンカーやピン刺し、線引きなどできるように、東長島グラウンド・大白公園のグラウンドなどに、そのような配慮を考えています。

海山区を縦断する川の環境の保全と漁業の基盤整備について

問

銚子川の流域について、温浴施設よりも、ここに住んでいる人の命と健康を守りたいと思いますが、環境資源の保全と温浴施設とはまったく相反するものだと私は思いますが、町長の認識はいかがですか。

また、引本浦の側面を流れる船津川ですが、潮が満ちてこない、船の出入りができないなど、漁業者の生活権を守ることが、漁業の基盤整備についてもお聞かせください。

答

町長 もちろん環境はしっかり守っていきたくは思っていますし、そういったものを設置するときは、もちろん環境基準を守った排出基準というものを十分守りながら、やっていくのが大前提ではないかと思っています。

また、漁業の基盤整備については、漁業者の方々と話し合いをして、問題点もお聞かせいただき、解決できるものは解決していきたいと思えます。

財政措置の優先性について

問

住民の命と健康を守るものが、地方自治の最大の責務です。自然災害を最優先して、予算措置を行っていかねければならないと考えますが、町長はいかがお考えですか。

答

町長 総合計画後期基本計画の中で、安全・安心をテーマとしています。自然災害対策については、積極的に対応していかねばならないと思っています。

入江 康仁 議員

防災に関して、全町の避難路、避難施設の完成時期について

問

①防災、津波に対しての、自主防災会からの最終要望数は、最初の206件から239件になったと聞いていますが、避難路、避難施設に関して、整備の進捗状況を教えてください。

②西小学校を中心とした地域の避難路、避難施設に関しては、どのように進行していますか。
③仏光寺周辺も、避難するとき集中する地域で、あの狭い階段では逃げ切れなく、仏光寺の中からも上られる所があると思えますが、整備はどのように進めていくのですか。

④幼稚園、小学校、中学校の生徒に關しての避難訓練は、しっかりやっているか、教育長にお聞きします。

答

町長 ①平成23年度の要望項目239件のうち、国、県にお願いしているものを除くと212件で、平成23年6月から平成25年3月までの1年9ヵ月で、実施済みが142件、進捗状況は66・98%です。残りは、平成25年度で整備していきたいと思えます。

②学校そのものも広場の所を広げたり、上がりやすくしたり、手すりを付けたりしています。また、長島神社の方も登り口の手すりを設置しました。

③先般、仏光寺住職の了解をいただき、境内の中を通り、記念碑山に避難する道路を予定しています。また、百五銀行跡地、仏光寺、長島神社から大勢の人が押し寄せたときに、上がるのが困難なので、今年度、頂上へ上がる避難路を1つ増設します。

危機管理課長

①国、県要望箇所は、海山区6ヵ所、紀伊長島区17ヵ所で、例えば、中ノ島の避難階段の設置や新町通りの

急傾斜事業に絡めたものなどで。また、自主防災会と協議が必要な箇所が4ヵ所あり、合計27ヵ所です。

教育長

④3・11以降は、幼稚園、小学校、中学校とも避難訓練の回数を増やし、学校管理下にいる間は、1人の犠牲者も出さないという強い意志のもと、幼稚園は毎月、小学校も毎月、防犯訓練と重ねて行っています。中学校は、少し回数が少ないですが、子どもの発達段階に応じた訓練を行っています。

お魚らんど補償問題と海山インターチェンジについて

問 ①インターチェンジの位置は、当初の計画とどのように変わりましたか。

②水産振興の補助金制度によるお魚らんどを建てる場所は、問題になった国道42号沿いの場所ではなく、最初はその地区で計画して、なぜ、候補地が変更になったのかお尋ねします。

③最初ランペット型だったものが、ループ式に変わり、いろんな利権絡みもあったのではな

いかという憶測もありました。なぜ、ループ式に変えなければならなかったのか。水産振興でやった、お魚らんど補助事業が、負の遺産になっていたことで、国交省に頼めば、あの橋を渡るために、そういう計画を立ててもらえます。それと土地買取です。そこをどのように考えますか。

また、移転補償問題で、国交省から1億3,000万円の移転補償費が出ましたが、前町長は、指定管理者のサインをさせているから、1円も払わなくても業者を退去させられると言ったと思いますが、移転補償費をもらったら、業者にも移転してもらわなければならないので、当然支払う義務があります。これは、裁判になりましたが、この和解の経緯を知っていますか。

答

町長

①当初、料金所を設定するためにランペット型でしたが、料金所がなくなつたため、尾鷲方面に向かって、左側から内頭川をまたいで国道にタッチする予定でした。しかし、橋梁の桁と床板を

合わせて、2mの厚みができ、河川の通水断面を確保するため、国道を1、2mかさ上げする必要が生じましたが、地元説明会で、山側から来る水が障害されると理解を得られず、右側からタッチする、現在のループ式に変更になったと聞いています。

③国交省の方が、いろいろな設計基準に基づいてされたことだと思います。最初は、盛り土の話もありましたが、地元との協議の中で、盛り土で埋められると、上のほうに水が溜まって困るといってお話を当時聞きまし

た。和解については、名古屋簡易裁判所に相当の和解金を支払うべきであると申し立て、いろいろ調停があつて、明け渡しを求める仮処分申請もありました。そして、津地裁から和解案が提案されて、平成20年2月8日、紀北町臨時会で和解案が承認され、同2月12日に和解が成立しました。

農林水産課長

②平成6年当時、海山漁協が引本浦地区への建設を予定していましたが、食堂を整備することに対して、組

合員への説明が行き届かず、理解が得られなかったため、平成7年6月の海山漁協臨時総代会で計画が否決され、引本浦地区での建設が断念されました。その後、町が事業主体となって実施するには困難が予想されたものの、水産施策として実施する意義が大きいと判断され、国道42号沿いへの建設が計画され、平成7年8月の海山町全員協議会で計画案が説明され、平成7年9月定例会で補正予算案が可決され事業の実施に至り、平成8年1月から3月までの間に水産加工部、鮮魚部、試食コーナーの3業者が決定されたとい

ています。

瀧本 攻 議員

地方公会計制度の導入を何年度分から行うのか

問

連結バランスシート、連結行政コスト計算書、連結資金収支計算書、連結純資産変動計算書、また財務諸表に

関する指標、年度の財政状況の地方公会計の導入を何年度から行うのかお尋ねします。

答

町長 本町では、総務省が要請する平成22年度決算における財務書類4表について、過去の決算統計などを基に、普通会計分の作成を終えているところです。また、連結財務書類4表については、現在、平成23年度普通会計決算における財務書類4表と合わせて作成を進めています。一部事務組合などの連結財務書類の作成が遅れていて、連結ができる範囲で作成することになっています。

財務諸表からわかる指標については、まず貸借対照表は、自治体が住民サービスを提供するために保有している資産と、その資産をどのような財源で賄ってきたかを総括的に示します。次に、行政コスト計算表は、1年間の行政活動のうち、資産形成に結びつかない行政サービスにかかる経費と、その行政サービスの直接の対価として得られた財源を対比させた財務書類です。次に、純資産変動計算書は、貸借対照表の純資産の部に

計上されている各数値が、1年度でどのように変動したかを表している計算書で、純資産の部は、今までの世代が負担してきた部分の1年度の増減がわかります。最後に、資金収支計算書は、歳計現金の出入りの情報を性質の異なる3つの活動に分けて表示した財務書類です。

裁判事件について

問

①事件番号平成24年カ第54号、療養費架空請求事件で、原告は三重県市町村共済組合、被告は三重紀北消防組合の元職員で、平成24年11月15日で懲戒免職になり、懲役2年、執行猶予3年の処分が出されましたが、上告されました。副管理者である町長は、この件に関して、どう思われ、どうけじめをつけるおつもりですか。

②事件番号平成24年(行ウ)第9号、公金支出の件で、監査委員とのやり取りがあつて、不調に終わり、議員が訴訟するまで1ヵ月ありましたが、議員と管理者のトップである町長や副町長は、話し合われたのですか。③事件番号20の問題の損害賠償

事件は、この11月に動きがあったと聞いていますが、どういった動きがあつたのですか。

答

町長 ①広域一部事務組合の管理者がいろいろお答えしましたが、私も責任の重さを十分考えていて、このような事件が起きないように、組織改善を受けて、指導を徹底し、地域の皆様からの信頼回復に努力していきたいと思えます。また、管理者を助けながら、私も副管理者としての職責を果たしていく決意を新たにしているところです。

②住民の皆様と、そういう問題が起きたときは、説明できる部分は説明し、ご理解していただきけるようお話をさせていただきますが、どうしても納得できない方が訴訟に至ると思います。今回の訴訟事件は、議員と執行部で、議会の中で十分話してきたと思つています。議員との意見の違いがあるのはわかつていましたが、議会の議決という団体意思を踏まえたうえで、十分我々の真意は伝え、事業を執行してきましたが、監査請求されたということですが、

③進行協議のことだと思えますが、裁判官が、原告、被告を呼んで、和解というようなお話をされたと思つています。

町税(町県民税、固定資産税)の徴収の在り方について

問

町長は、現在の徴収方法を知っていますか。大

体督促状でやっていて、お年寄りには、その計算書式もわかりません。訪問することによって、その家庭がどのような生活をしているかや、家族構成などもわかります。また、2年過ぎたら、14・5%かけて、最悪の場合には差し押さえし、三重地方税管理回収機構に任せるわけです。平成23年度の徴収実績が、362万9,000円、回収機構に払ったお金が166万7,700円で、実際に入ってくるのは、200万円です。こういうことをしていたら、町民と行政の間に溝ができ、信頼されません。信頼できる町政のため、町長の言う住民目線の徴収をしていただきたいと思つていますが、いかがですか。

答

町長 納税について

は、納税相談なども行い、高齢者の方や理解できない方で、ご相談いただいたらしっかりと対応しています。また、督促状や催告書も出しますが、どうしてもお話やご理解をしていただけない方を、三重地方税管理回収機構へ送らせていただきますが、職員としても、本当に親身に対応していると思つています。税の公平性からすると、頑張つて相手の住民の目線に立つて、説明もしながら納めていただくことをやっていかなければいけないと思つています。

紀北町第1次総合計画後期基本計画について

問

紀北町第1次総合計画の後期5ヵ年計画の1年

が終わろうとしています。1年間で達成されたものがあつても現在実施しているものがあつたら、事例を示してください。また、私が議員になった当時言っていた、6次産業、付加価値、ブランド化は、どうなりま

したか。そして、第4セクターというものをご存じですか。さらに、東京都港区の木の話もどうなっていますか。

答

町長 犠牲者「0」をめざす減災のまちプロジェクトでは、三浦、矢口浦

漁港や自主防災、ガラス飛散防止フィルムなど、交流人口「200万人」をめざす、にぎわいのまちプロジェクトでは、銚子川魅力アップ、三浦休憩施設などのプランを練っているところで、健康寿命「5歳」延長をめざす生涯元気のまちプロジェクトでは、ウォーキングやグラウンドゴルフ、特定健診、予防接種などをやっています。ブランド化についても、三重大学の渡邊先生にご指導いただきながら、総ブランド化や冷凍を使って行っています。また、6次産業では、たまご屋さんがシュークリームやロールケーキを作ったりしていただいています。

第4セクターとは、民間によってつくられた非営利的な団体だと認識しています。

副町長 平成23年7月に港区

と締結した間伐材をはじめとした国産材の活用促進に関する協定は、今現在、町内では森林組合おわせなど、12業者が協定のもとに提携して業務をされています。昨年度は、動物将棋の駒材という事業が具体化しています。

平成25年3月9日から29日にかけて、港区で、この協定に参加する自治体が、地域産材や観光資源などをPRする場が設けられ、ここでの発信力はかなり強いものと思いますので、町産材を使った紀北中学校や、木材を活用した庁舎造りを情報発信していくことに、積極的に取り組んでいきたいと考えています。

景気対策雇用の場の創設について

問

町行政の財政各指数は、誠に健全であり、

今年度も9月と12月の補正で2億8,000万円ほど積み立てています。私は前から、景気を良くせよ、必要なインフラの整備に財政出動せよと言ってきました。

例えば、10億円の事業に3億円の自主財源で済み、合併特例債も49億円残っています。町が財政出動すれば、そのお金が受けた町内業者に回ってきます。国の水産庁や農林公庫に行けば、何億の補助金があります。情報を入手して、そのお金を上手に使わないと、この町は活性化しません。ある程度失敗しても、やってみることで結果が付いてきます。国も政権が変わったので、そのように対応しないといけません。財政出動する意思はありますか。

答

町長 国の政権の動向を見極めて、経済対策

などがあれば、どんどん活用し、財政調整基金なども原資として使えるものは使い、町として必要なものを取捨選択しながら、優先順位を付けてやっていきたいと思えます。

また、情報をしっかりとらえたうえで、民間の方に、補助率のいいものをお示ししたり、有利なお金を引き込んだりして、地元事業を発注していかなければいけないと思っています。

くらし防

3月7日から津波警報が変わります

気象庁は、津波警報を改善し、3月7日から運用を開始します。

気象庁では、津波警報を発表した際、予想される津波の高さを併せて発表しますが、巨大地震が発生した場合には、**予想される津波の高さを数値ではなく、「巨大」や「高い」という言葉で発表することとしました。**

「巨大」という言葉を使った大津波警報が発表された時は、東日本大震災のような巨大地震が襲う恐れがあります。直ちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。

また、津波が観測されたときには観測情報を発表します。高い津波が来る前は、津波の高さを数値ではなく「観測中」と発表します。「観測中」と発表された場合はこれから高い津波が来ると考えて警戒を続けましょう。

津波警報は、震源が沿岸に近いと津波の到達に間に合わないこともあり。海のそばで強い揺れや弱くても長い揺れを感じたら、直ちに高いところへ避難を始めてください。

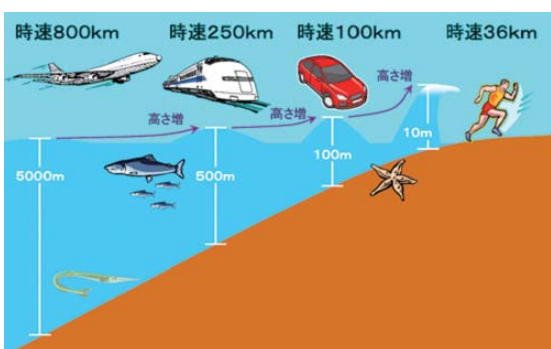
問い合わせ

津地方気象台防災業務課

TEL 059 (228) 6818

本庁危機管理課防災対策係

TEL (46) 3114



津波伝播図

くらし
防災

古い消火器の廃棄について

古い消火器の破裂事故を受け、消火器の処分方法について、平成22年1月1日より消火器を廃棄する際には、「消火器リサイクルシール」(有料)のはり付けと、全国を対象とした広域的な消火器回収の新システム運用が開始されています。

消火器には耐用年数があり(側板に有効期限が明記されています)、そのまま放置され腐食が進んだり、耐用年数が過ぎたりすると、十分に機能しなかったり、思わぬ事故の原因になったりします。放置せずに、定期的に点検し、リサイクルしてください。

消火器リサイクル・廃棄方法には次の3つの方法があります。

①販売代理店が担う特定窓口
に回収を依頼もしくは持ち込む方法

消火器を廃棄する際には、リサイクルシール料金以外に保管費用が必要になります。

さらに、引き取りを依頼する場合は、運搬費用がかかります。

②消火器工業会が指定した引取場所(指定引取場所)に持ち込む方法

リサイクルシール料金のみが必要です。

③ゆうパック(消火器回収の専用箱)で回収を依頼する方法

ゆうパックの料金にリサイクルシール料金と運送費が含まれます。

※個別の回収持ち込みについては、事前に最寄りの特定窓口または指定引取場所へお問い合わせください。

※消火器はごみとして廃棄することはできません(消防署で引き取りはしていません)。

問い合わせ

紀伊長島消防署

TEL(47) 00001

海山消防署

TEL(32) 00004

三重紀北消防組合予防課

TEL(22) 2051

消火器リサイクル・廃棄方法

回収窓口	リサイクルシール	保管費用	運搬費用
特定窓口	○	○	○ (持ち込む場合は不要)
指定引取場所	○	×	×
ゆうパック	2,310円/本(税込み) ※ゆうパックの料金にリサイクル料金・運送費が含まれます。		



くらし
防災

春季 火災予防運動

3月1日(金)～7日(木)
全国統一防火標語

「消すまでは

出ない行かない

離れない」

これから、空気が乾燥し、火災の発生しやすい時季となります。火の元に十分注意して、火災を予防しましょう。

また、平成20年6月1日より、寝室を有するすべての住宅に、住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

火災からあなたや家族の大事な「命」を守るため、この機会に、再度自宅を確認していただき、設置していない住宅については、速やかに設置しましょう。

問い合わせ

三重紀北消防組合予防課

TEL(22) 2051

策一社
福祉

学童保育 入所児童募集

紀北町学童保育おおぞらクラブでは、入所児童を募集しています。

対象 小学生で希望する児童
※応募多数の場合は、1～3年生優先で、原則留守家庭児童※障がいをお持ちの児童も受け入れ可能です(専任の指導員が付きまます)。

保育日時

月～土曜日(祝日、お盆休みなどクラブが定める閉所日を除く)

学校終業時間～午後6時

※土曜日は午前8時～午後6時

場所

海山区 多目的広場内管理棟

紀伊長島区 西小学校

※各小学校までお迎えします。

料金

基本料金 8,400円(月額)

雑費 5,250円(年額)

※申込方法など詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ・申し込み

学童保育おおぞらクラブ本部

TEL(32) 4478



策一社
施一福

福祉医療費助成制度のご案内

福祉医療費助成制度とは、次の条件に該当する方が申請を行い受給資格者として認定されることにより、保険対象医療費自己負担相当額の助成が受けられる制度です。

対象者及び対象医療費

紀北町内に住所を有し、生活保護法に規定する被保護者でない方のうち、下記の対象範囲に該当する方。

ただし、所得制限が設けられているため、対象範囲に該当されても資格が得られない場合があります。

資格申請

次の物を持参し、役場の窓口で申請してください。

- ・ 印鑑（認め印）
- ・ 健康保険証
- ・ 預貯金通帳
- ・ 障害者に該当する方は、障害の等級がわかるもの

※転入者であれば、転出元などの自治体が発行する所得証明書の提出を求める場合があります。



支給方法

償還払い（いったん窓口にて自己負担していただき、後日に指定された各個人の口座へ振り込みます）

支給申請

県内の医療機関（病院・歯科・調剤薬局など）で受診された場合は、窓口で保険証と受給資格者証を提示してください。医療機関より役場に領収証明書が送付されるため、申請の必要はありません。

※受給資格者証を提示していないと、助成が遅れる場合があります。

※県外の医療機関などで受診された場合は、領収書を役場の窓口を持参し、申請してください。

問い合わせ

本庁住民課国保・年金係

TEL(46) 3117

海山総合支所住民室国保・年金係

TEL(32) 3902

区分	対象範囲	対象医療費
障害者	①身体障害者でその等級が「1・2級及び3級」の方 ②療育手帳の障害程度が「最重度・重度」の方、または知能指数が「35以下」と判定された方 ③身体障害者でその等級が「4級」の方のうち、療育手帳の障害程度が「中度」の方、または知能指数が「50以下」と判定された方 ④精神障害者でその等級が「1級」の方	医療保険各法の規定による自己負担相当額 ※ただし、精神1級については通院分のみ
一人親家庭等	①18歳未満児（18歳になった日以降の初めての3月31日まで）を扶養している一人親家庭等の母または父及びその児童 ②父母のいない18歳未満児	医療保険各法の規定による自己負担相当額
子ども	出生日（転入者であれば転入日）から12歳になった日以降の初めての3月31日までの乳幼児及び児童（※）	医療保険各法の規定による自己負担相当額

※平成24年9月1日より子どもの対象年齢が、12歳になった日以降の初めての3月31日まで拡大になりました。申請がお済みでない方は申請に必要なものをお持ちのうえ、役場の窓口で申請してください。

くらし
イベント第5回きほく
温泉まつり

日時 3月31日（日）

午前8時30分～午後3時

場所 ホテル季の座駐車場

【催し】

午前9時～午後3時

・よさこいソーラン

・孫太郎太鼓

・三重大ジャグリングサークル

ジャグリアーノ

・アパイン&きーほくん

・柴燈護摩・火渡り神事

【ふりかけ】

午前10時～完売次第終了

・大敷汁

・天台烏薬茶

※出店や物産販売もあります。

※きほく千年温泉入浴半額券を

200枚限り販売

問い合わせ

きほく温泉まつり実行委員会事務局

TEL(47) 5371



施策
補助金

紀北町「美し国おこし・三重」事業に対する財政的支援

「美し国おこし・三重」のパートナーグループに登録すると、5つの支援が受けられます。その中の1つが財政的支援です。特色ある地域資源を生かし、自立・持続可能で元気な地域づくりを目指して活動されているグループの方、ぜひ申請してください。

「美し国おこし・三重」登録パートナーグループへの支援

- ①研修（人材、グループの育成）
 - ②専門家の派遣
 - ③広報・誘客支援
 - ④ネットワーク化支援
 - ⑤財政的支援
- 問い合わせ・申し込み
本庁企画課企画係
TEL(46) 31113



マスコットキャラクター
うーまちゃん

紀北町「美し国おこし・三重」事業の財政的支援内容

対象団体	財政的支援内容	補助金額
新規グループ	事業の初期投資に要する経費	上限額30万円 〔ただし、実行委員会の上限額18万円、町の上限額12万円です。〕
既存グループ	新事業の初期投資に要する経費	

※プロジェクト認定審査において採択されたプロジェクトに事業費の範囲内で補助
※紀北町、三重県からほかの補助金を受けている事業については対象外

暮らし
イベント

始神峠さくらまつり

春の青空とピンク色に染まった桜を見上げながら、熊野古道始神峠をウォーキング。グラウンドでは太鼓演奏などのふれあいコンサートなど盛りだくさんで皆様をお待ちしています。素敵な春のひとつときをお過ごしください。

日時 4月6日(土)

午前10時～午後2時

※荒天の場合、4月14日(日)に延期

場所 始神さくら広場

(紀伊長島区三浦)

ふれあいコンサート

(午後0時30分～2時)

- ・三浦保育園 遊戯
- ・三浦小学校 太鼓演奏
- ・孫太郎太鼓 太鼓演奏

ふれあいウォーク参加者募集

募集定員 30名
募集締切 3月19日(火)



※ほかにもお汁粉のふるまい・竹の風ぐるまづくり体験・発電所見学など、古道ウォーキングをしない方でも楽しめる内容になっています。

当日の出店を募集します

募集締切 3月14日(木)

募集店舗数 25区画

1区画の広さ 2・5m×2・5m

参加費

1区画につき500円

※出店者マニュアル(本庁企画課で配布)をご確認のうえ、お申し込みください。

問い合わせ・申し込み

本庁企画課企画係
TEL(46) 31113



暮らし
イベント

種まき権兵衛まつり

種まき権兵衛さんの277回目の法要となる種まき権兵衛まつりが開催されます。

種まき権兵衛踊りや便ノ山神楽などが催され、最後には餅まきもありますので、ぜひご来場ください。

日時 3月20日(水・祝)

午前9時～正午

場所

宝泉寺、種まき権兵衛の里

問い合わせ

本庁商工観光課観光係
TEL(46) 31115



地域子育て支援センター のご紹介

目的

地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、町が指定する保育所などにおいて、地域の子育て家庭を支援するため専任職員を配置し、育児相談や関係機関との連携による、子育て支援事業の総合的な取り組みを支援します。

- 地域の子育て家庭に対する育児不安などについての相談指導・育児支援
- 地域の子育てサークルへの支援・育成
- ベビーマッサージなど地域の保育資源の情報提供
- 家庭的保育を行う方への支援

実施主体

実施主体は紀北町であり、町内の児童福祉施設、医療施設に委託しています。

子育て広場まんぼう

所在地・電話番号

紀伊長島区長島1226番地

(ひかり保育園内)

TEL(47) 0953

開所日時

毎週月～金曜日

午前9時～午後2時〔4月8日(月)～〕

募集期間

年間を通じて随時受付

実施対象

地域内の子育て中の親子

実施事業

★育児相談

○電話相談 毎週月～金曜日

午前9時～午後2時

○面接相談 電話予約のうえ随時

★子育てサークルの支援・育成事業

○保育園開放事業により集まる親子からの

サークル育成

★まんぼうクラブ(親子教室、登録必要)

○毎週火曜日 午前10時～11時30分〔5月14日(火)～〕

○設定遊び、救急法親子教室、手作りおやつ教室 など

★子育てに関する情報の提供

○ひろば内掲示板、まんぼう通信、ハガキ通信 など

特徴

「子育て広場まんぼう」は、子育てに励むお母さんのほっとできる親子で楽しめる場所を目指しています。ひかり保育園庭や室内での遊び、季節行事など保育園の行事にも参加しながら一緒に楽しみましょう。

ぞうさん(かとう小児科)

所在地・電話番号

紀伊長島区東長島592番地

TEL(47) 3352

開所日時

毎週月・火・金曜日 午前9時～午後2時
(好きな時間に利用できます。)

募集期間 年間を通じて随時受付

実施対象 0～6歳児

実施事業

★親子サークル

- 歩き始めたお子さん
：月曜日 午前10時～11時30分
- 歩き始める前のお子さん
：火曜日 午前10時～11時30分
- お出かけサークル（若者センター、種まき権兵衛の里 ほか）
：金曜日 午前10時～11時30分

★育児相談、保健相談

- 保育士・看護師・医師による電話・面接による育児相談を行っています。

★子育てに関する情報の提供

- ぞうさんニュース（かとう小児科）
- フルーツバスケット（サークル）
- ネットワーク通信（紀北子育て支援センターネットワーク）

特徴

保育士による親子遊びを中心にさまざまな体験を通し、子育て仲間のネットワークを広げるお手伝いをします。

サークルでは、親子クッキングで魚料理に挑戦したり、いちご狩り・消防署見学などを行ったりして、地域に根付いた体験を行っています。

子育てひろば ひまわり

所在地・電話番号

海山区相賀878番地（相賀幼児園2階）
TEL 090（5615）5885

開所日時

毎週月～金曜日 午前9時～午後2時

募集期間

3月4日（月）～8日（金）※初回

相賀幼児園にて行います。

実施対象

町内在籍の0歳から就学前までの保育園、幼稚園に在籍していないお子さんと保護者

実施事業

★子育てひろば

- 月数回、保育士と一緒に手遊びをしたり、手作りおもちゃを作ったりします。
- 月1回、絵本の読み聞かせを行っています。

★育児相談

- 電話相談 毎週月～金曜日
午後1時～2時30分
- メール相談（随時）

- 面接・訪問相談（電話予約のうえ随時）

★子育てサークルの支援・育成

- サークルへのスペースの提供など（要予約）

★子育てに関する情報の提供

- ひまわり通信配布やEメールによる感染症

情報の配信

登録方法

相賀幼児園にて配布の申込書により登録してください。（現在、登録されている方も改めて登録が必要です。）

登録の際、Eメールアドレスの登録が必要となります。

傷害保険料などの諸費用を徴収する場合があります。

開所日については、登録後郵送にて連絡します。（4月10日（水）予定）

※相賀幼児園への「ひまわり」についての問い合わせはご遠慮ください。

問い合わせ

ひまわり担当保育士 横江ゆう子
TEL 090（5615）5885

問い合わせ

本庁福祉保健課地域福祉係
TEL（46）3122

海山総合支所福祉環境室福祉保健係
TEL（32）3904

※利用料金・申し込みなどについては、各支援センターにお問い合わせ・ご連絡ください。





スポーツ少年団員募集



紀伊長島ミニバスケットボール教室女子

対象 小学校1年生～6年生の女子

練習日 月～木曜日（午後5時～7時）

土曜日（午後1時～5時）

日曜日（試合）

場所 紀伊長島体育館

（使用できない場合は西小学校）

会費 月1,500円（保険料別途必要）

責任者(代表者) 山口賢一（長島526-4）

Tel.47-0646、090-7305-9254



海陽ミニバスケットボールクラブ

対象 小学校1年生～6年生の男子

練習日 【紀伊長島区：西小学校体育館】

・場所 火・木曜日（午後5時～7時）

【海山区：海山体育館

・相賀小学校体育館】

月・金曜日（午後5時～7時）

土曜日（午後1時～4時）

会費 月1,000円（保険料含む）

責任者(代表者) 濱田弘道 Tel.080-4642-3854



ゴールドパワーズ（ミニバスケットボール男子）

対象 小学校1年生～6年生の男子

練習日 土・日曜日（午前9時～正午）

場所 東小学校体育館

（使用できない場合は西小学校）

会費 小学校2年生以下 月500円

小学校3年生以上 月1,000円

（保険料別途必要）

責任者(代表者) 小野秀子（東長島157-1）

Tel.090-2180-3910



紀伊長島少年少女空手クラブ

対象 小学校1年生～6年生の男女

練習日 月・金曜日

（午後6時30分～7時30分）

場所 紀伊長島体育館

会費 月2,500円（保険料別途必要）

責任者(代表者) 橋本陽一（東長島236-2）

Tel.47-4182



海山クラブ（ソフトボール）

対象 小学校1年生～6年生の男女

練習日 土・日曜日及び祝日

場所 海山グラウンド

会費 月2,000円（保険料含む）

責任者(代表者) 井谷雅史 Tel.32-2811



エスフォルソ海山FC（サッカー）

対象 小学校1年生～6年生の男女

練習日 火・金・土・日曜日

場所 海山グラウンド（火・金曜日ナイター）

相賀小学校グラウンド（土・日曜日）

会費 月1,000円（登録・保険料別途必要）

責任者(代表者) 東尚史

Tel.32-2206、090-7868-5746



小富士ファイターズ（ソフトボール）

対象 小学校1年生～6年生の男女

練習日 水曜日（午後2時30分～4時30分）

土・日曜日（午前8時30分～正午）

場所 西小学校

会費 月2,000円（保険料別途必要）

責任者(代表者) 脇秀樹（長島782-1）

Tel.47-2603



紀北町剣道スポーツ少年団

対象 小学校1年生～6年生の男女

練習日 火・木曜日

（午後6時30分～7時30分）

場所 船津小学校体育館

会費 年間600円（保険料のみ）

責任者(代表者) 小林利徳（尾鷲市矢浜1-21-6）

Tel.090-7917-7229



<訂正とお詫び>

先月号の紀北町スポーツ少年団紹介の中で、「海陽ミニバスケットボールクラブ」のお名前を「海山ミニバスケットボールスポーツクラブ」と誤って掲載しました。訂正してお詫びいたします。

【問い合わせ】

教育委員会本庁生涯学習課 Tel.46-3125 教育委員会海山総合支所教育室 Tel.32-3905

※詳細は各責任者（代表者）にお問い合わせください。

町営住宅 入居希望者募集

募集棟		間取り	家賃(月額)
引本団地 (引本浦)	引-4号 (1階)	2DK(和2・台所・浴室 ・洗面・トイレ)	14,100円 ～21,100円
志子第2団地 (島原)	102号 (1階)	3DK(和1・洋2・台所・ 浴室・洗面・トイレ)	22,700円 ～33,800円

入居指定日 5月15日(水)予定
 受付期間 3月1日(金)～14日(木)
 (ただし、土・日曜日は除く)
応募基準
 ①(平成25年2月27日時点で)紀北町内に住所または勤務場所を有する方
 ②同居している家族、または同居しようとする親族がある方
 ※昭和31年4月1日以前の生まれの方または身体障がい者そのほかの特に居住の安定を図る必要がある方は単身入居可能
 ③基準収入月額 15万8千円以下
 ④町(市・村)税・国民健康保険料(税)・水道料等を滞納していない方及び持ち家がない方
 ⑤入居申込者(同居者含む)が暴力団員であるときは申し込みできません。
問い合わせ・申し込み
 本庁建設課管理係
 TEL(46) 3120
 海山総合支所産業建設室土木係
 TEL(32) 3903
 ※収入によって家賃が変わります。
 ※申し込み数が多い場合は、選考になります。

図書館 だより

3月の新刊案内



町民センター図書室から

「降霊会の夜」
/浅田次郎

「図書名」/著者名

「汚れちまった道」/内田康夫
 「スリジエセンター 1991」/海堂尊
 「火宅の人(上・下)」/壇一雄
 「歓喜の仔(上・下)」/天童荒太
 「白ゆき姫殺人事件」/湊かなえ
 「拉致と決断」/蓮池薫
 「謎解きはディナーのあとで3」/東川篤哉
 「55歳からのハローライフ」/村上龍
 「64(ロクヨン)」/横山秀夫

☆ただいま図書室では新システムの準備を行っています。煩雑になりますが、皆様の温かいご協力をお願いいたします。

TEL32-3915
FAX32-1877



児童図書館から

「あかにんじゃ」
/穂村弘

「図書名」/著者名

「おにぎりくん」/村上康成
 「たまごやきくん」/村上康成
 「からあげくん」/村上康成
 「1ねん1くみの1にち」/川島敏生
 「あさになったのでまどをあけますよ」
/荒井良二
 「にんげんごみばこ」/のぶみ
 「ちくわのわーさん」/岡田よしとか
 「みずたま手帖 サイコーのトモダチ」
/カタノトモコ

「いえでんしゃ」/あさのあつこ
 「日本のおりがみ事典」/山口真

※借りた本は必ず返してください。
 ☆あかちゃんの時からお母さんといっしょに絵本をたのしもう!



多目的会館図書室から

「ローズ・ベルタン」
/ミシェル・サボリ

「図書名」/著者名

【一般図書】
 「沈黙のひと」/小池真理子
 「暗くて静かでロックな娘」/平山夢明
 「誰もいない」/小手鞠るい
 「歓喜の仔(上・下)」/天童荒太
 「アンダー・ザ・ドーム(上・下)」
/スティーヴン・キング
 「Beフラット」/中村安希
 「桜」/蜷川実花

【児童図書】
 「おいで、フクマル」/くどうなおこ
 「はんなちゃんがめをさましたら」
/酒井駒子

※延滞されている方は、至急返却をお願いします。



「おはなし会」(多目的会館図書室)3月9日(土)14:00～
 対象: 幼児 絵本の読みきかせ、紙芝居をします。

「よみきかせの会」(児童図書館)3月9日(土)11:10～
 児童図書館で絵本と紙芝居の読みきかせをします。



2/1 鬼はそと～ 泣きむし鬼をおいだすぞ。

2月1日、相賀幼稚園と上里保育園で、消防職員が鬼に変装しての豆まきが行われました。

相賀幼稚園では、園児が鬼で先生が福の神になり、園児の中にいる弱虫鬼や泣きむし鬼を追い出した後、消防職員が変装した鬼を皆で追い出しました。

上里保育園では、園児が手作りのお面をかぶり鬼を出迎えました。

鬼を見て大泣きする園児もいましたが、豆の代わりに紙吹雪を一生懸命投げて鬼を追い出していました。

最後に消防職員から、絶対に火遊びはしないことなどの説明を受けて、元気よく返事をしていました。

2/3 たいさま売って～

2月3日、長島地区でたいさまが行われました。たいさまは、子どもたちが豆まきの終わった家を回り、「たいさま売って～！」と言うとお菓子がもらえる伝統行事です。

大きな袋を抱えて次々と家を渡り歩き、「こんなにもらえたで！」と笑顔で話していました。

子どもたちの楽しい節分行事です。



2/10 宝くじ文化講演 吉田兄弟の三味線

2月10日、海山公民館で宝くじ文化講演「吉田兄弟～三味線だけの世界～」が開催されました。

チケットが2日間で完売するほどの人気で、会場は満員の観客と、吉田兄弟の迫力ある三味線の演奏で大いに盛り上がりました。

この講演は宝くじの助成により行われました。



けんここの広場

お忘れなく

平成 25 年度

10 年先も元気なあなたでいるために。

がん検診・各種健診の受診申し込みが始まります！

申込期間：3月1日（金）～22日（金）（土、日曜日・祝日は除く）

平成 25 年度に実施する、検診の受診申し込みを受け付けます。今月号の広報きほくに折り込みの「がん検診・各種健診受診申込書」に必要事項を記入のうえ、提出してください。

【申込方法】 今月号の広報きほくに折り込みの申込書に、受診する検診名・希望日時・会場の番号をご記入のうえ、本庁福祉保健課、海山総合支所福祉環境室、各出張所に提出してください。（郵送の場合は 80 円切手をはって送付してください）

今回から紀北町ホームページでも申し込みができるようになりました。詳しくは今月号の広報きほくに折り込みの「がん検診・各種健診のご案内 & 申し込み」をご覧ください。

※電話での申し込みは受け付けておりませんのでご了承ください。

【問い合わせ】 本庁福祉保健課 Tel.46-3122
海山総合支所福祉環境室 Tel.32-3904



実施中

高齢者肺炎球菌ワクチン接種の一部助成について

町では平成 24 年 4 月 1 日より、高齢者肺炎球菌ワクチン接種の一部助成を実施しています。

【対象】 紀北町に住所を有する方で、ワクチン接種を受けた日に満 65 歳以上の方

【助成金額】 3,000 円（生涯に 1 回の助成です）

【申請方法】 本庁福祉保健課（Tel.46-3122）、または海山総合支所福祉環境室（Tel.32-3904）、各出張所までお越しください。申請書に必要事項を記入していただき、後日通帳振り込みをします。

【持ち物】 ワクチン接種の領収書、印鑑、通帳（本人名義）

【問い合わせ】 本庁福祉保健課 Tel.46-3122 海山総合支所福祉環境室 Tel.32-3904



お急ぎください

MR（麻しん・風しん）予防接種

全国的に風しん患者が増加しています。また、妊娠中の女性が風しんにかかることにより、先天性風しん症候群（出生児が難聴、心臓病等を持って生まれてくる）の発生も増加しています。

特に今年度対象の小学校就学前の 1 年間の方と中学校 1 年生、高校 3 年生の方で予防接種を受けていない方は、お早めに接種してください。

MR（麻しん・風しん）予防接種対象者

【1 期】 生後 12 カ月～24 カ月未満

【2 期】 小学校就学前の 1 年間（平成 25 年 3 月 31 日まで）

【3 期】 中学校 1 年生（平成 25 年 3 月 31 日まで）

【4 期】 高校 3 年生（平成 25 年 3 月 31 日まで）

※妊婦さんの同居家族や妊娠する可能性が高い方で、風しんにかかっていない方や予防接種を受けていない方は、自費での接種になりますが、予防接種を検討してください。

【問い合わせ】

本庁福祉保健課 Tel.46-3122

海山総合支所福祉環境室 Tel.32-3904

お知らせ

一般健康相談(血圧・尿検査等)

3月1日(金)

便ノ山多目的集会施設・・・ 9:30～10:00
木津集会所・・・ 10:15～10:45

3月6日(水)

船津集会所・・・ 9:30～10:30
新田多目的集会施設・・・ 10:45～11:15
東長島公民館・・・ 10:00～11:00

3月7日(木)

白浦集会所・・・ 9:30～10:10
島勝漁村センター・・・ 10:25～10:55

3月11日(月)

馬瀬多目的集会施設・・・ 9:30～10:00
河内区民会館・・・ 10:15～10:45

3月13日(水)

保健センター・・・ 10:00～11:00

3月15日(金)

三浦公民館・・・ 13:30～14:00
道瀬公民館・・・ 14:30～15:00

3月22日(金)

小山浦集会所・・・ 9:30～10:00
引本公民館・・・ 10:15～10:45

1歳6か月児健康診査

3月14日(木) 老人福祉センター

【対象】 H23.7.11～H23.9.14生まれのお子さん
☆対象者には、通知書を郵送します。通知書が届かない方はご連絡ください。

本庁福祉保健課(Tel46-3122)



赤ちゃん相談

3月11日(月) 老人福祉センター

3月21日(木) 東長島公民館

【時間】 10:00～11:30

【持ち物】 母子健康手帳



おやこサークル



☆親子で一緒に遊んだり、お母さん同士話をしたりしています。お気軽にお越しください。

たんぽぽ

【日程】 3/5、12、19(火曜日)10:30～11:30

【場所】 海山総合支所福祉環境室(Tel32-3904)にお問い合せください。

プチ・キッズ

【日程】 3/6、13、27(水曜日)10:30～11:30

【場所】 保健センター(Tel47-4750)

インフルエンザの患者報告数はピークを過ぎましたが、まだ警戒が必要です。

外出後の手洗いやうがいを励行し、外出時にはマスクを着用する等予防に心がけましょう。

地域保健系の窓口業務の移転について

新庁舎の開庁に伴い、昨年12月まで老人福祉センター、保健センターで行っていた窓口業務が移転しました。

<窓口>

本庁福祉保健課(紀伊長島区東長島769-1)

Tel46-3122

海山総合支所福祉環境室(海山区相賀495-8)

Tel32-3904

<業務内容> 予防接種、母子手帳の交付、検(健)診等



4月から

母子保健事業の窓口が変わります

4月から、下記の①～③の窓口が、尾鷲保健福祉事務所から紀北町に変更になります。

これらの申請・届け出は、本庁福祉保健課、または海山総合支所福祉環境室へお願いします。

- ① 養育医療(未熟児への医療給付)の給付申請
- ② 育成医療(身体に障がいのある児童等への医療給付)の給付申請
- ③ 低体重児の届け出窓口

【問い合わせ】

本庁福祉保健課

Tel46-3122

海山総合支所福祉環境室

Tel32-3904



個別健康相談(糖尿病・腎機能・高血圧等)

3月13日(水) 老人福祉センター 10:00～11:30

【対象】 糖尿病や腎機能等の生活習慣病で注意が必要といわれている方、健診結果が気になる方等

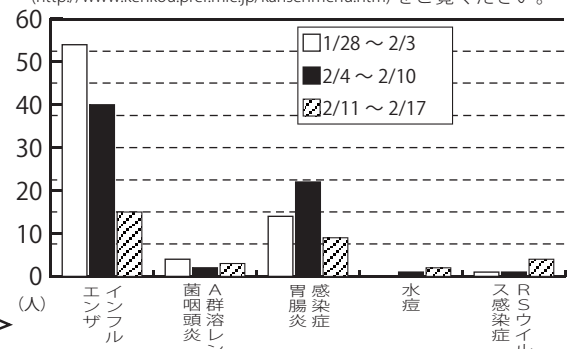
【申し込み】 3/11(月)までに本庁福祉保健課へ(Tel46-3122)

☆食事や運動等について個別に相談に応じます。

感染症情報(1月28日～2月17日分)

紀北地区の感染症の動向をお知らせします。

※詳しくは「三重県感染症情報センター」のホームページ(<http://www.kenkou.pref.mie.jp/kansenmenu.htm>)をご覧ください。



陸・海・空自衛官募集

防衛省では、平成26年春採用予定の陸・海・空自衛官を募集しています。

◆一般曹候補生（非任期制隊員）

受付期間 お問い合わせください

試験日 5月下旬

受験資格 18歳以上27歳未満の方

◆幹部候補生

1. 一般・技術

受付期間 4月下旬まで

試験日 5月中旬（飛行要員のみ2日間）

受験資格 20歳以上26歳未満の方（22歳未満の方は大卒（見込み含む））

2. 歯科・薬剤

受付期間 4月下旬まで

試験日 5月中旬

受験資格 専門の大卒（見込み含む）
20歳以上30歳未満の方（薬剤は20歳以上26歳未満の方）

◆自衛官候補生（任期制隊員）

受付期間 随時

試験日 受付日におしらせ

受験資格 18歳以上27歳未満の男子

問い合わせ

本庁住民課住民係 TEL46-3117

自衛隊熊野地域事務所 TEL0597-85-2214



海外でボランティアしませんか

平成25年度JICAボランティア春募集が4月1日（月）～5月13日（月）まで行われます。JICAボランティアは、国際協力機構（JICA）が実施する政府事業で、開発途上国で現地の人々と同じ生活をしながら、ともに働き、人づくり国づくりに貢献するボランティア活動です。

予約などは必要ありませんので、お気軽にお越しください。

問い合わせ

（公社）青年海外協力協会中部支部 TEL052-459-7229



無料法律相談（予約制）

弁護士による無料法律相談を次のとおり開催します。土地・相続問題などについてのご相談をお受けします。

※秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

日程	時間	場所
3月8日(金)	13:30 ～16:00	老人福祉センター (海山区)
3月25日(月)	13:30 ～16:00	社会福祉会館 (紀伊長島区)

※各会場定員10名です。相談を希望される方は前日までに本庁住民課住民係まで予約のご連絡をお願いします。

※当事者間に係争がある場合、公平性を保つため、双方からのご相談は受けかねますので、ご了承ください。

【問い合わせ】

本庁住民課住民係 TEL46-3117

普通救命講習

日時：3月9日（土）午後1時～4時

場所：老人福祉センター

※詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】

海山消防署 TEL32-0004

こころの健康相談

日程：3月25日（月）

場所：老人福祉センター

※事前予約が必要です。

【問い合わせ】

本庁福祉保健課 TEL46-3122

3月号 おしらせ



紀伊長島IC開通キャンペーン

紀勢自動車道紀伊長島ICが3月下旬に開通することを受け、3月16日(土)より、6月30日(日)まで紀伊長島IC開通キャンペーンを実施します。

キャンペーン中には町内のお店や道の駅などを巡る「きほくGoGoスタンプラリー」を実施しますので、皆様ぜひご参加ください。

開催期間 3月16日(土)～6月30日(日)

問い合わせ

紀北町観光協会 TEL46-3555



下河内山林への植樹ツアー

日程 3月10日(日)

(小雨決行・雨天中止)

集合 午前9時30分までに若者センター

参加費 1,000円(保険料など)

※ただし、学生は無料

申込締切 3月4日(月)

※お弁当は各自持参してください。(大敷汁は用意します。)クワやトンガなどをお持ちの方は、持参してください。また、軽トラックのある方は乗ってお越しください。

問い合わせ・申し込み

ギョルメクラブ事業協同組合 TEL47-0066

山と海をつなぐ会・中野博樹さん TEL49-3031

きいながしま古里温泉の 臨時休業について

きいながしま古里温泉では、施設の定期点検及び改修工事のため、下記の期間休業いたします。

ご理解ご協力をお願いします。

休業期間 3月11日(月)～19日(火)

問い合わせ

きいながしま古里温泉 TEL49-3080



国家公務員募集

人事院は平成25年度中に次の採用試験を行います。

受験案内などは人事院中部事務局ホームページ内からダウンロードできます。詳しくはお問い合わせください。

①総合職試験(院卒者・大卒程度)

申込期間

○インターネット

4月1日(月)～8日(月)

第一次試験日 4月28日(日)

②一般職試験(大卒程度)

申込期間

○インターネット

4月9日(火)～18日(木)

第一次試験日 6月16日(日)

③一般職試験(高卒者)

申込期間

○インターネット

6月24日(月)～7月3日(水)

○郵送または持参

6月24日(月)～28日(金)

第一次試験日 9月8日(日)

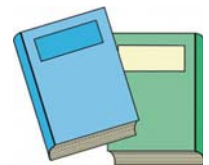
※総合職試験及び一般職試験(大卒程度試験)の申し込みについては、必ずインターネットで申し込みしてください。インターネットで申し込みできない方はお問い合わせください。

問い合わせ

人事院中部事務局 TEL052-961-6838

ホームページ

<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>





にじいろスマイル

満1歳
笑顔

「にじいろスマイル」のコーナーに掲載
希望の方は、誕生月の前月の10日ま
でに本庁企画課広報係までお申し込
みください。



井谷 ^{くおん} 久遠くん
平成24年3月9日

くいしんぼうのウオタンマン♥
ちっちゃくうまれて、でっかくなっちゃったおあー
＜島原＞江利さん



西尾 ^{ゆい} 由衣ちゃん
平成24年3月5日

散歩が大好きです。
いっぱい笑って遊ぼうね。
＜相賀＞寛明・信秀麗さん



村嶋 ^{くるみ} 來実ちゃん
平成24年3月11日

元気モリモリ 食欲モリモリ
♥くるみです♥
1歳おめでとう☆
＜相賀＞勇人・綾さん




大川 ^{みお} 美桜ちゃん
平成24年3月16日

いつも全力で元気いっぱいのみおちゃん☆
これからもおもしろい事して笑わせてね♥
1歳おめでとう！
＜船津＞竜矢・成那さん



井上 ^{かすみ} 霞ちゃん
平成24年3月23日

いつも元気に動きまわっている
おてんば娘です♪
＜東長島＞和憲・真美さん



奥川 ^{やら} 颯良くん
平成24年3月12日

にいにが大好きな やらくん。
元気いっぱい大きくなあれ☆
＜東長島＞雅人・亜紀さん



2/3 駆け抜ける。誰よりも速く。

2月3日、紀伊長島区で第7回紀北町民駅伝大会が開催されました。

一般、学生など6つのクラスに、52チーム364人が参加しました。

西小学校グラウンドをスタート・ゴールとし、紀伊長島区内を回る10.28kmのコースで、選手たちは沿道に訪れた、大勢の観客の声援に励まされながら、日ごろ鍛えた健脚で駆け抜けていきました。

